

都内の大学にある広場です それほどの面積はありませんが 普段はイチョウやサクラの木々に囲まれた静かなところ です 広場の真ん中にはモダンなデザインの「日時計」があり 晴れた日には その影でかなり正確に時刻がわかります 入学式の時期を迎え この広場も間もなく学生さんと賑わうことでしょう



これが完成した絵です



1、この画の下絵は 鉛筆ではなく「ドローイングペン」(耐水性 0.3mm)で描きました 直後に絵の具を塗っても まったく滲むことはありません



4、桜の木は色味に乏しく「桜らしく」表現するのがなかなか難しいです 桃色が濃くなりすぎないようにしましょう



2、全体のバランスを見ながら 画面全体に平等に色を重ねていくことが大切です



5、屋根の下は日陰にします テーブルや椅子だけを丁寧に描かないほうが良いです



3、時々目を細めて風景を見ましょう 風景の中の「暗い部分」を発見できます 暗いところには暗い色を置きましょう



6、一番右側のイチョウの木は重要です 左側から光が当たっているので 右側に影がつくように意識して描きます